

(別添7)

事業所名 グループホームもえぎ

2 目標達成計画

作成日: R2年4月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	併設事業所と合同の訓練は行っているが、事業所としての独自の対応が徹底されていない。	合同の訓練を行う場合でも、事業所としての対応を明確にし、職員が全員で把握することができる。	・訓練の際に、事業所独自の動きを考え実行する。 ・日中・夜間それぞれのマニュアルを作成する。	12ヶ月
2	23	認知症のケアについての知識や対応の仕方について、職員の力にバラツキがある。	認知症について基本的な知識を習得することにより、職員間でのケアを統一をめざす	・事業所内にて1か月に1度認知症についての研修を行う	12ヶ月
3	19	面会や連絡が取りにくい家族には日々の状態報告が十分にできていない。	定期的に近況報告を行う事によって家族との絆を大切に共にご本人を支えていくような関係づくりをしていく。	・年4回事業所内の活動の様子などをご家族に知らせるためのお便りを作成する。 ・遠方の方、面会が少ない方には領収書と一緒に近況をお知らせする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。